

住民合意ない計画撤回を

川崎市リニア予定地 畑野・宮本徹・本村氏ら調査

日本共産党国会議員
団「リニア中央新幹線



麻生区内のリニア計画地を視察する（前列左から）本村氏、勝又みつえ市議、畑野氏、君嶋氏、（後列左から）椎葉氏、1人おいて宮本氏ら＝7日、川崎市

問題プロジェクトチーム（責任者＝穀田恵二衆院議員）は7日、川崎市内の本線と関連施設の建設予定地5カ所を視察し、「住民合意のない計画は撤回し

よう」と住民らを激励しました。畑野君枝、宮本徹、本村伸子の各衆院議員、吉良よし子参院議員と島津幸広衆院議員の各秘書、椎葉かずゆ

き参院比例候補、君嶋ちか子県議らが参加し、党川崎市議団と住民団体「リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会」のメンバーが各地を案内しました。午前中は、宮前、中原両区の合計3カ所を視察。非常口計画地のJXホールディングス等々力（とどろき）グラウンド（中原区）前では、地元住民と懇談。路線ルート上の住宅に住む女性が「開通後、どんな被害が発生する危険があるのか」と質問し、連絡会の天野捷一共同代表が地盤沈下や残土の土壌汚染、電磁波の影響などが予想されると説明。畑野氏らは、引き続き計画撤回に向けて奮闘

すると話しました。

一行は、非常口と保守車両基地を併設する予定の、JR貨物梶ヶ谷貨物ターミナル（宮前区）などを視察しました。

午後は、麻生区を視察。非常口計画地の鶴川総合運動場前では、

残土運搬に住宅街の道路の利用が予想され、市民に騒音や粉じんの影響が及ぶとの説明があり、参加者から「麻生区は、ぜんそく患者が多い。住民合意のない計画で、被害を拡大させてはならない」との声が上がりました。

日本共産党国会議員団の質問 9日

◆参議院

- 本会議 小池 晃 労働者派遣法改悪案（討論）
- 安保法制 井上 哲士 戦争法案

共産党国会議員のあいさつ・交流

- ……9日 陣！国会集中行動（全日本民主医療機関連合会）あいさつ
- 斉藤和子衆院議員
- 憲法9条「9の日行動」JR新宿駅西口（憲法共同センター）街頭宣伝
- ……8日 真島省二衆院議員
- 水俣病被害者院内集会（水俣不知火患者会など）参加あいさつ
- 倉林明子参院議員
- 戦争法案廃案！安倍退